

三重教務所通信

2022



2月号



発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp

桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○宗務改革を課題とする「内局巡回」のオンライン視聴について(通知)

さて、既報のとおり、きたる1月31日に「内局巡回」を開催し、内局による宗務改革（行財政改革）についての説明と意見聴取の場を開きます。

この内局巡回は、当初、感染拡大防止の観点から三密を避けるべく北勢、中勢、南勢の三会場に分かれて、教区内役職者中心の参加対象として開催する予定でありました。

しかし、年明けからの急速な感染症の感染拡大による「まん延防止等重点措置」が三重県において適用されたことを受け、更なる感染防止対策として、対象者には上述の3会場に加え、ご自宅からでもオンライン（Zoom）で参加いただける方途もとらせていただきました。

しかし、今回、「宗務改革」は、今後の寺院、組、教区の在り方についての将来にわたる重要な課題であるため、一人でも多くの方に情報の公開と課題の共有をはかる大切な機会と捉え、オンラインによって教区内どなたでもご視聴いただける対応をとらせていただきます。

つきましては、ご希望の方は、下記よりアクセスの上ご視聴くださいますようお願い申し上げます。

合 掌

Zoom ミーティング ID: 850 5257 0646

パスコード: 461136

※ Zoom使用の注意事項

- ① ミュート（自分の音声をOFF）に設定して視聴ください。
- ② 当日の資料は、三重教区・桑名別院ホームページよりダウンロードしてください。[\(http://mie-betsuin.com/\)](http://mie-betsuin.com/)

○「門徒戸数調査票」の提出について

既に、各寺院に黄色の封筒でお届けしております「門徒戸数調査票」について、2月1日を調査期日として万遺漏無きようご記入をお願いします。

記入後の調査票は同封の提出用封筒に封入し封緘のうえ、2月15日までに組長へ手交又は郵送（書留郵便等）にてご提出をお願いします。

○得度義務研修会について

得度義務研修会は、得度受式を希望されている方を対象に、僧侶としての歩みを始めるにあたり、その意義と諸作法について学んでいただくために開催します。

つきましては、貴寺院において得度受式を希望する方がいましたら、申込書（先月号の『教務所通信』に同封、三重教区・桑名別院ホームページからダウンロードできます。）に必要事項を記入の上、2月14日（月）までに教務所へ申し込みください。

なお、当教区においては、得度出願の条件として得度義務研修会の受講が義務付けられています。

◎日 時 3月29日（火）10時～16時（受付は9時30分～）

◎会 場 桑名別院・三重同朋会館

◎対 象 満9歳以上で、2022年5月以降に得度受式を希望する者

○研修会（公開）のおしらせ

児童教化連盟研修会

◎日 時 2月17日（木）13時30分～17時

◎会 場 桑名別院 三重同朋会館3階講堂

◎内 容 ハンセン病問題学習

（映画鑑賞「一人になる」、座談会等）

◎参加費 無料

※ 詳細は、先月号同封のチラシ、もしくはホームページを参照ください。

児童教化連盟では、2015年より東海地区の神門たちと駿河湾事務所に訪問してきました。「なぜ死んで行くのか?」それは大谷法が隔離政策に協力してきたことは一つの契機ですが、そこに私たち自身の歩みの問題を見出してきたのだらうと思います。私たちは人間性を身につけた人の声を聞くことでしか痛みを感じてきたことに気づかない。人間であることを受け入れたら、私たちの歩みを受け取ってほしい。そしてこのことは、ハンセン病においても児童教化という場でも同質の問題があると思います。問題の深まりや後見を共に人間としての独立を目指した小笠原聖氏の生涯を通してたずねていければと思います。ご参加お待ちしております。

児童教化連盟 委員長 河村 謙

2022年2月17日（木）三重同朋会館3階講堂
午後1時半 開会 / 鑑賞後 座談会
主催：三重教区 児童教化連盟
後援：三重教区「差別と人間を奪える」協議会

東海連区教誨師会研修会

◎日 時 3月14日（月）15時～17時

◎会 場 大垣教務所 講堂

◎講 師 中島 岳志 氏（東京工業大学教授、大谷派教学会議教員）

◎内 容 真宗と教誨について

◎その他 ①会員（教誨師・篤志面接委員）の研修会ですが、当会の活動への理解を広めるため、申込不要、参加費無料の公開講座形式とします。

②講義は、リモート形式（先生は東京からWEB接続にて講義・質疑応答、会場の大型スクリーン投影）となります。

③新型コロナウイルス感染症の流行次第では、今後、研修会等の縮小や中止の可能性がありますので、その旨ご了解ください。

○大垣真宗学院生募集について

このたび、2022年度の大垣真宗学院生が募集されました。

大谷派教師取得を考えておられる方は、同封の募集チラシを参照いただき、ご検討くださいようお知らせします。

テレホン法話のご案内

2月 1日～15日 …伊藤 康 氏 (三講組 善行寺住職)

2月16日～28日 …川瀬 逸美 氏 (員弁組 來遊寺衆徒)

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

Dialogue (ダイアログ・対話) — 教区教化委員会報告 —

○ 特伝推進本部

- ・12月27日開催予定の「特伝本部員学習会」を、降雪のため4月19日(火)に延期する。
- ・1月12日にオンラインによる月例会議を開催。(i)第12次特伝における補導の任用について。(ii)1月21日(金)「講師・補導特伝研修会」(講師：高柳正裕氏)開催内容について。(iii)2月9日(水)「特伝合同協議会【中勢ブロック】」(於：中勢1組松林寺)開催内容について協議をし、(iv)特伝懇談会報告。(v)各組進捗状況報告を確認した。

○ 寺族門徒研修小委員会

- ・1月18日に会議を開催した。まず、真宗の仏事の回復に資する資料の作成(慶讃事業)については、コロナ下において各寺において法座が開催しにくい状況を考え、掲示伝道の教化資料として今年度も法語ポスターを作成する。今後、委員が推薦した法語の選定作業を行い、今年度中には各寺院へ送付する予定。次に、教区帰敬式実践運動推進計画の取り組みとして、来る4月22日に、「帰敬式執行者研修会」【今月号に案内チラシを同封】を開催するので、その内容について確認した。その他、3月29日開催の「得度義務研修会」、5月26日～27日開催の「教区育成員研修会」、各組における組門徒会研修について協議した。

また、「宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に係る企画要員会議」の進捗状況を確認し、その慶讃テーマ「南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう」の学びとして、大賀幹事が感話を行った。

次回は、2月14日(月)13:30から開催予定。

○ 青少幼年教化小委員会

- ・1月20日に三重同朋会館で会議を行った。1名オンラインで参加。▽総務会報告・慶讃法要企画要員会議の報告を行った。慶讃法要企画要員会議は教区慶讃法要企画要員会待ち受け大会の企画を行っているが、当委員会の意見も十分に要員会議へ伝えていく。また、今回から慶讃テーマについての感話を行った。慶讃テーマが自分にとってどのようなものなのかを言葉にする作業が大切とのことから、会議ごとに2名ずつお話しいただく。

▽今年度の花まつり子ども大会実行委員会報告では、実行委員会での報告を踏まえ、代表者3人と担当事務局から成る執行部でまとめた案を報告した。▽得度義務研修会の子どもの部講師は、南勢2組福壽寺住職山崎信之委員が担当することを決定。▽その他、各部門の報告課題を確認した。▽最後に内局巡回へ臨む姿勢を確認した。宗門のこれからが青少幼年委員の世代や、次の世代に関わってくることを自分たちの目で見届けようとして確認した。▽次回は4月18日(月)13:30より三重同朋会館にて行う。

○ 教学研究室

- ・12月9日に月例会が対面オンライン併用で開催され、研究員12名が参加。
岩田研究員が紹介された「是旃陀羅問題のこと、大切な課題であるだけに共有化を願うばかりです。1.自己の差別体質を映し出す鏡であることに無知・無自覚であったこと。2.その姿勢が経典まで差別経かと貶めることに加担してきたこと。この二重の罪の傷みに立つ聞法と生活が要請されているのみに存じます。(主意)」という池田勇諦師の言葉を中心に座談が進んだ。

藤嶽室長から『観経』の表現、善導の解釈、親鸞の和讃などを私たちはどう読み、位置付け、読誦するのか。また『是旃陀羅』の語が部落差別を固定化し、人を排除した歴史があるわけでそれも含めて、責任を持ってよく学ぶことが必要です。同時にもう一つの、考えて行かねばならない視点があるように思います。それは差別問題を学ぶ時には「貴方はどう考えますか」と「私」「自分」に向いている矢印があるということです。そのことを含めて「課題別学習会」で聞かせていただき、考えてまいりましょう。」と発言された。

○ 教区坊守会

- ・1月13日(木)に東海連区坊守会長会が岡崎教務所で開催され、東海連区の研修会について、今年度は下記のとおり確認され、来年度は三重教区が当番教区になることを決定した。

〈今年度の東海連区坊守研修会〉

日時：5月17日(火)10時～15時半頃

会場：岡崎ニューグランドホテル

講師：安藤 弥 氏、柳野 明仁 氏(両氏とも岡崎教区)

募集：三重教区は20名の募集人数

* オンラインになる可能性があります。詳細は後日お知らせします。

- ・1月17日(月)役員会議を開催。
2月8日開催予定の教区坊守現地研修は、三重県に「まん延防止等重点措置」が発令中のため、5月11日(水)に延期する。
その他、来期のスケジュールについて、委員会の開催時期について、東海連区について、『坊守会だより』について、坊守会連盟の若坊守研修会(4/18～4/19)について、桑名別院報恩講について協議した。次回は、2月21日(月)13:30から役員会を開催する。

今月の法語

相手を鬼と見る人は自分もまた鬼である

(曾我量深『歎異抄聴記』(東本願寺出版)より)

晴耕雨読 (教務所員から)

教区雇員：安藤 みゆき

昨年、12月末で5年契約での嘱託の任期が終了予定でしたが、新たに今後2年間、務めさせていただくことになりました。もうしばらく、お世話になりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

昨年の暮れのことです。我が家の長女は母子家庭で、今、一緒に暮らしているのですが、桑名市でも母子家庭を支援する取り組みがあります。「子ども食堂」もその一つで、桑名市五反田にある「やっぱりステーキ」というお店でも食べることができるということで、娘と一年生の孫と予約して私たち夫婦も一緒に食べに行きました。娘と孫の分はそれぞれ1,000円分までは無料で食べることができるということでしたので、私たちはもちろん別会計にするつもりでした。ごはん、スープ、サラダはセルフで食べ放題になっており、みんながお腹いっぱいいただき、さてお会計をと伝票を探しましたが、届いてなかったため、店員さんに尋ねたところ、お待ちくださいとのことでした。その後、レジに向かったところ店長さんがこられ、本日のお会計は結構です。と・・・

娘と孫の分だけとっていましたので、自分たちの戴いたものはお支払いします。と言ったのですが、本日の分は大丈夫ですと・・・このあと、なんとサーターアンダギーのお土産まで・・・申し訳ないと思いつつ、ご厚意に甘えてしまいました。

今、この厳しい世の中、本当にこんなことしてくださる方がいるのだと頭が下がりました。

損得とかではなく余裕を持ってどんな方に対しても接していきたいと、心から感じる事ができた体験でした。

私も、もう少し、三重教務所で皆さまと色々なことに係らせて戴きたいと願っております。





日	曜	行事内容
1	火	社会教化小委員会 13:30-
2	水	
3	木	
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	臨時教区会 13:30- / 【延期】坊守会現地研修
9	水	【中勢ブロック】特伝合同協議会 13:30-(於:松林寺)
10	木	教区同推協定例協議会 9:30- / 教研月例会 13:30-
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	寺族門徒研修小委員会 13:30-
15	火	教化推進総務会 13:30-
16	水	慶讃法要に係る企画要員会議 13:30-
17	木	児連学習会 13:30-
18	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 特伝本部会議 13:30-
19	土	
20	日	
21	月	① 特伝講師・補導研修会 13:30- / 坊守会役員会 13:30-
22	火	花まつり実行委員会 13:30-
23	水	
24	木	仏青学習会 13:30-
25	金	【北勢ブロック】特伝合同協議会 13:30-
26	土	得度受式希望者声明作法学習会
27	日	
28	月	

① ご坊さんだより ②社会教化小委員会公開講座チラシ ③帰敬式執行者研修会チラシ ④大垣真宗学院生募集チラシ